



刈り取り間近にイノシシ被害を受けた田んぼ

電気牧柵の設置費用を助成できないか

渡邊正俊議員 イノシシ

シによる被害がたいへん多くなっています。

今年には稲刈りをするまでに至らなかつたとこころさえありますが、イノシシ対策に有効な電気牧柵などの設置に

対して、町独自の助成措置をとっていただけませんか。

山田町長 国や県による助成を視野に入れつつ、町独自の方法を検討していきます。

地区集会所のあり方を明確にせよ

遠藤 智議員 地区集会所の管理・運営のあり方としては、今後どういった取り組みを考えていますか。

黒田総務課長 管理については、それぞれの地区に移管したいと考えていますが、電気料や水道料といった光熱水費の負担や地区以外の第3者が使用した場合の使用料など、問題が多いため、はっきりした移管の形態は見えていない状況にあります。



小松地区集会所（上浅見川地区）

広野町サッカー支援センターの備品管理を徹底せよ

遠藤 智議員 広野町

サッカー支援センターの備品は町の資産にほかならないわけですから、日本サッカー協会の方とうまく連携を取りながら管理していくべきではないですか。

根本企画グループリーダー

サッカー場および男子寄宿舎であるサッカー支援センター等々については、1年間の契約で無償貸付をしています。今年度ですべての施設の整備が終わりまますので、今後の契約期間については協会の方と検討していきたいと思っています。

議会を傍聴してみませんか

「議会だより」は、議会での審議をできるかぎり皆さまにお伝えするため、審議の内容を抜粋・要約して掲載しています。

次の定例会は3月です。

傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけです。

お気軽に傍聴にお越しください。

〔広野町議会事務局〕 0240(27)4165

12月定例会 質疑

町商工業者への金融支援ほか 電気牧柵への助成などを要望

12月定例会の質疑では、商店や中小企業に対する金融支援の方法やイノシシ被害にもなう電気牧柵設置者への助成など、今後の町政運営等について、議員からさまざまな問題提起がありました。その中の一部をご紹介します。

中小企業への融資制度を強力に推進せよ

中津伸一議員 町で

は、「中小企業振興基金融資制度」や「無担保無保証人融資制度」というすばらしい制度をつくじ金融機関に預託金を預けているにもかかわらず、取り組み不足から、これらの制度はほとんど活用されていません。

この制度を強力に推進すべきではないですか。

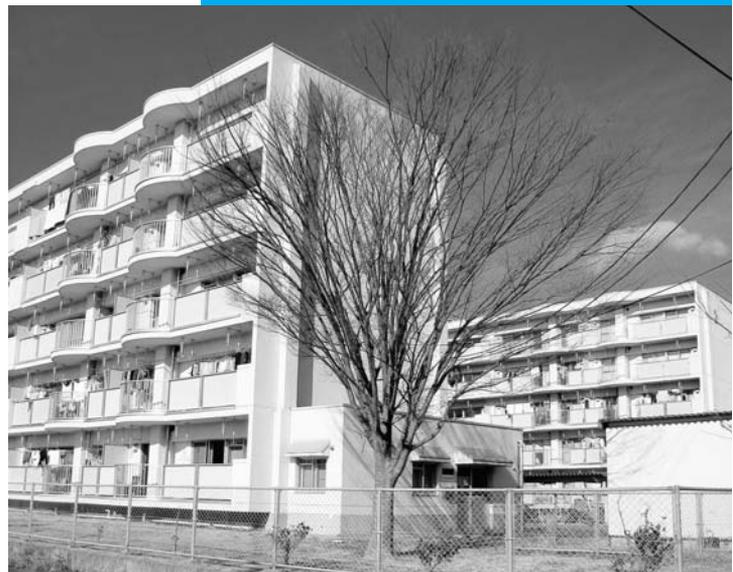
塚越副町長 制度があ

りながら、ほとんど活用されていないことを非常に残念に思いますし、また、私どもも事務担当として申し訳なく思っています。

今後ただちに調査して、十分に機能できるように対応していきます。



暮市でにぎわう駅前通り商店街



雇用促進住宅ひろの宿舍

バランスと整合性のある家賃設定を

鈴木紀昭議員 雇用促

進住宅ひろの宿舍の購入にあたっては、既設住宅との家賃の格差など、いろいろな問題が出てくると思います。

実態を詳細に調査して、バランスと整合性のある家賃の設定をすべきではないですか。

黒田総務課長

家賃の設定に関しては、購入後の運用を含めて条例制定が必要になります。現段階では現在の家賃を基本に検討いたします。